

長畑ひろのり News vol.099



(C) 2013 Kohama Studio

明けましておめでとうございます。本年も昨年同様、市政報告を毎月発行させていただきますので宜しくお願いします。

市制施行45周年記念ピンバッチ

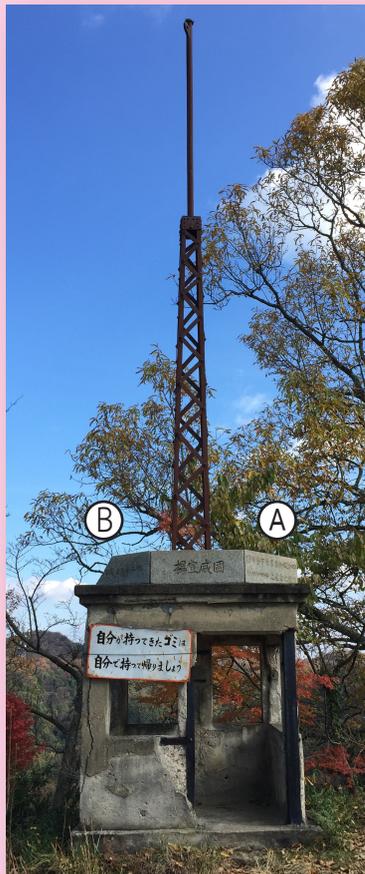
本市は市制施行45周年を記念し、画像のピンバッチ(大きさ:22×12mm)を1000個作成しました。皆様には四條畷市花屏風ハイキングで配布され、また今月30日の観光フォーラムでも抽選ですが再配布されます。



費用は165,000円かかりましたが、私が平成27年3月定例議会において45周年の記念に『郷土愛を育てて頂く一助になれば』と提案した内容であり、実現して頂いたことに感謝します。

※ 詳細は“長畑ひろのり News vol.091”にて

飯盛山の国旗掲揚台 (防空監視哨)



季刊誌「大阪春秋」平成27年秋号の特集大東—この地はかつて<首都>であった—を興味深く読みました。特に大東市教育委員会の佐々木拓哉さんによる“大東の近代化遺跡と戦争遺跡”と題した文章の中には、皆様に知って頂きたいものがありましたので紹介します。

その内容は、飯盛山山頂にある楠木正行像の北側に位置する建造物についてです。私も昨年12月5日に現地へおもむき、時代背景に思いを馳せました。画像はその時の撮影です。



↑ 揚宣威国

- ← 團防警下管署察警畷條四
- ← 日七月七年四十和昭之建念記團結



↑ 田岡 者附寄工施

基台上部の石に刻まれている文字です。

← 楠木正行像

・・・略・・・飯盛山山頂のすぐ北側には、日中戦争期に建設された国旗掲揚台が残されている。この掲揚台は、昭和14年、四條畷警防団の設立を記念して、・・・略・・・北河内郡の7町村の警防団員1100余名の奉仕によって建設されたものである。国旗掲揚台の建設用地と資材は飯盛山の所有者である岡田留吉によって寄付され、高さ約2メートルの基台の上に約10メートルの鉄塔が設置された。基台上部には池田清大阪府知事の揮毫による「国威宣揚」の文字が刻まれた。

昭和14年7月7日、・・・略・・・「興亜記念日」に落成式が挙行され、初めて国旗掲揚が行われた。飯盛山頂にたなびく国旗の姿は遠く淀川方面からも望むことができたという。この国旗掲揚台は、昭和12年に山頂に建てられた楠木正行の銅像とともに、国威発揚のシンボルとして北河内の人々に認知されるようになった。また、国旗掲揚台の基部に設けられた見張り室は、敵機来襲を観測し軍に通報するための防空監視哨としても使用されたが、本土空襲が本格化する以前に枚方監視哨に統合されたため、実戦で使用されることなく終戦を迎えた。

・・・略・・・知る人はほとんどいなくなっているが、全国的にも珍しい現存する防空監視哨の建物であり、貴重な戦争遺跡として将来にわたって保存していく必要がある。

以上が主な内容で、文章の掲載にあたりましては、筆者の承諾を得ております。また、締めくくりを書いてある保存については私も同意見ですが、建物の位置が本市ではないため所在地の大東市、もしくは大阪府に頼むしかありません。

毎月発行している“長畑ひろのり News”を、約半年ごとに送っています。送付の必要な方は、送付先をFAXもしくはe-mailにてお知らせ下さい。

長畑ひろのり事務所 FAX 072-877-1280
e-mail sky@nagahata.jp



3月完成予定のサッカーグラウンド

昨年12月に行われました定例議会において「四條畷市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について」が可決され、この3月から四條畷市総合公園（以下「総合公園」）の施設が一部利用できるようになりました。その施設は、下記図面の斜線で示した人工芝運動場です。ここは正式な FIFA 規格のサッカー場となっており、照明設備にコインロッカー、シャワーも完備と、全て有料ですが設備は充実しています。

開場時間	午前9時から午後9時まで (但し、駐車場は午前8時30分から午後9時30分まで)		
休場日	12月29日から翌年の1月3日		
使用料	人工芝運動場	2時間	15,000円
	照明設備	1時間	2,000円
	更衣室	2時間	2,000円
	会議室	2時間	3,000円
	駐車場 大型車	1回	2,000円
		(但し、マイクロバスは1,500円)	
	上記以外	1時間以内	400円
		以後1時間ごとに	100円
	(但し、13時間以内の上限は1,000円)		
	コインロッカー	1回	100円
	シャワー	1回	100円

総合公園の場所は、奈良県内と間違えそうな阪奈道路より南側の山中に位置し最寄駅ありません。そうでありながら、駐車場の利用料は乗用車で最初の1時間が**400円**と高い価格設定となっています。しかし、この場所へは通行料が必要な信貴生駒スカイラインを必ず利用しなければなりません。そのため、利用台数に応じ所有者である近鉄への支払いが生じてきます。その費用は各1台につき大型バス等は1,440円、マイクロバスは870円、乗用車は**360円**です。つまり、駐車場利用料には以上の費用を含んだものとなっているのです。

また、他の議員にとりましても疑問に感じる点が多くあり、12月定例議会において総務建水常任

委員会に付託されました。しかし、私は教育福祉常任委員会所属で、傍聴はできましても質問ができません。そこで、議場において本案件が付託される前に下記の質問をしました。

【長畑質問】 何年を目途に全体計画を進めるのか。総事業費はいくらを予定し、今まで本市としての持ち出しはいくらになっているのか。運営方法は、

【行政答弁】 全体計画として5カ年計画の2年目。ただし、今後の国庫補助金の交付状況により計画変更が生じる可能性がある。全体事業費としては約10億円を予定。現在のところ、設計委託費が約2,100万円、用地取得費が約1億3,700万円、人工芝グラウンド整備費が約1億2,400万円、管理棟建設費が約1億900万円、駐車場整備費が約1,900万円。合計で約4億1,000万円かかっており、そのうち、国庫補助金が7,400万円、toto助成金が6,800万円、大阪サッカー協会から4,000万円の寄付を頂いているので、本市としての持ち出しは約2億3,000万円。

運営方法は、全体が完成するまで管理運営委託を行い、そこで得た情報（電気、ガス代や利用率等）を基に指定管理へ転換する予定。

【長畑質問】 場所が奈良県内の施設と間違われそうな位置にあるので、利用される方が四條畷市の施設を利用しているとわかるような表示を考えて頂きたいが、

【行政答弁】 一部開園に合わせ、信貴生駒スカイラインからの総合公園入口付近に施設名称板（高さ4m・横幅1m）を設置予定。その後、全体開園に合わせ案内看板等を順次設置する予定。

